



《 第61回画像研究会 》のお知らせ

『 画像処理の基礎と臨床 』

画像研究会代表世話人 市川勝弘、服部真澄

第61回画像研究会は、「画像処理の基礎と臨床」の内容で開催します。今まで、CRやFPDに用いられる画像処理は、周波数処理を中心にさまざまな処理が開発されてきました。最近、さらなる診断画像の向上を目的とした画像処理が注目されています。今回の画像研究会で取り上げますので多数のご参加をお待ちしています。

なお、技術学会会員・非会員を問わず、参加可能で、多数の参加をお待ちしています。

日時：平成30年 9月8日(土) 14時00分～17時30分

会場：名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科

大幸キャンパス 本館2階 第2講義室

* 地下鉄名城線 ナゴヤドーム前矢田駅下車 徒歩5分

(駐車場が少ないため公共交通機関をご利用ください。)

* 正会員、学生会員；会費無料、非会員；500円 事前参加登録 不要

第1部

(1) 「 Raw データと DICOM データの扱い方の違い 」

名古屋市立大学病院 放射線技術科 國友 博史 氏

(2) 「 臨床画像における空間周波数処理を理解しよう 」

名古屋市立大学病院 放射線技術科 山田 雅人 氏

第2部

「 腹部撮影における Cu フィルタの実臨床使用による被ばく低減 」

金沢大学附属病院 放射線部 安達 勇人 氏

第3部 統合的画像処理について

(1) 「 最新 DR 画像処理技術 ダイナミック処理について 」

富士フィルムメディカル株式会社 MS 部西日本 MS センター 菅 良太郎 氏

(2) 「 ～X線撮影画像の写実主義への挑戦～ 新しい画像処理「REALISM」の開発 」

コニカミノルタジャパン株式会社

サービス統括部 技術部 テクニカルセンター 石田 貴彦 氏

(3) 「 マルチ周波数処理【UNIQUE】について 」

株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン 藤岡 泰祐 氏

(4) 「 キヤノン FPD 画像処理の特徴と新処理 」

キヤノンライフケアソリューションズ(株) マーケティング部 向笠 恭司 氏

* 問合せ先 東海学院大学 服部 まで

E-mail : m-hattori@tokaigakuin-u.ac.jp “AT” を@に変換してください。